佐賀県立香楠中学校

# 道徳教育の全体計画

## 【生徒の実態】

・素直で明るい生徒が多い。
・人間関係も良好である。
・学習に対しても意欲的に取り組み向学心が高い。
・時折、自己中心的なものの考え方で行動することがある。

## 【地域の実態】

・佐賀県東部に位置する商業都市として近年めざましい発展が続く。
・九州地方の交通の要所として古くから栄え、近年は、九州新幹線も開通し、その重要度はますます高くなっている。

## 【学校教育目標】

校訓「知を愛し、和を敬い、心を培え」を踏まえ、高い知性と豊かな人間性、逞しい心身を培い、高い使命感をもって社会の発展に貢献する人材を育成する。

ア．幅広い知識と深い教養を身につけさせ論理的思考力と豊かな創造性を育てる。
イ．敬愛・協働の誠心を育み高い倫理観と公正な判断力を育てる。
ウ．強い意志と健やかな身体を鍛え自己実現と社会発展に真摯に取り組む態度を育てる。

## 【関係法規等】

・日本国憲法
・教育基本法
・学校教育法
・学習指導要領
・佐賀県教育基本方針

・本校の教育的環境
・本校の教育的課題
・保護者の願い
・時代の要請

## 【めざす生徒像】

基本的生活習慣を身に付け、自ら考え、自ら行動できる生徒の育成を目指す。
（世のため、人のために輝く生徒）

## 【道徳教育の重点目標】

・自ら考え、共に学び、積極的に社会に貢献しよとする生徒の育成を目指す。。
・自他の生命を尊重し、他者への思いやりの心をもって接することができる生徒の育成を目指す。
・望ましい生活習慣を身につけ、厳しく自己を律することができる生徒の育成を目指す。

## 【教師の願い】

・誰に対しても感謝の心を忘れることなく、思いやりをもって接することができる生徒
・自主的に考え、判断し、行動できる生徒
・自己実現のため、強い意志をもって努力を重ねる生徒

## 【各教科】

| | |
|---|---|
| 国語 | 国語を適切に表現し、的確に理解する能力の育成と、伝え合う力と思考力の向上、及び心情を豊かにし、相手を思いやる言葉を遣う意識を育てる。 |
| 社会 | 社会に対する興味・関心を高め、豊富な知識を基に、さまざまな資料に基づいて多面的・多角的に考察し、相互理解や相互扶助の心を育てる。 |
| 数学 | 数学的な表現・処理を定着させ、数学的な思考のよさを理解させるとともに、相手に分かりやすく説明する態度を育てる。 |
| 理科 | 基礎・基本・基本概念・概念体系など、各分野の内容を精選しながら構造化し、お互いを認め合い協力していこうとする思いやりの心を育てる。 |
| 英語 | 文章読解力、表現力、文法知識、異文化理解をとおして、多様なものの見方や考え方を知り、お互いの立場を認め合う寛容な心を養う。 |
| 音楽 | 音楽を愛好する心情を育てるとともに音楽に対する感性を豊かにし、他者と協力して取り組む態度を育てる。 |
| 美術 | 美術の創造的活動の喜びを味わい、作品制作や鑑賞をとおして、お互いを認め合い、尊重し合う心を育てる。 |
| 技術家庭 | 生活を進んで工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるとともに、生活をより良くしようとする態度を育てる。 |
| 保健体育 | 自らの健康を適切に把握し、生涯を通じて改善及び保持・増進していくとともに、仲間と協力して競技に取り組む態度を育てる。 |
| 総合的な学習 | 自ら課題を見つけ、共に学び、考え、主体的に判断し、課題を解決していこうとする資質や態度を育てる。諸活動をとおして、協力し合い、お互いを尊重し、思いやる心を育てる。 |

## 【各学年における重点目標】

１年：思いやりの心・信頼・友情
節度ある生活・基本的な生活習慣

２年：思いやりの心・自他への尊重
公正、公平な判断・責任ある行動

３年：思いやりの心・自主自律
より良い自己の生き方の探求

## 【道徳の時間の指導方針】

道徳の時間を核として、各教科・各領域・総合的な学習の時間・日常の教育活動全体において、実践力を高めるなど、総合的な道徳学習を指導の重点方針とする。
重点方針を達成するために、体験的活動の場や機会を計画的に設定し取り組む。また、自ら考え、判断し、他者と協働する場面を計画的に設定し、社会性や判断力、日常生活の場面において行動できる力の育成に取り組む。

## 【人権・同和教育の視点】

自他の生命を尊重し、お互いを理解し合い、認め合う態度や思いやりの心を育てる。自己中心的な考え方や行動を避け、差別や偏見を認めない心を育てる。
自他の権利を尊重し、協力し合い、より良い社会を作ろうとする心を育てる。

## 【地域社会との連携】

香楠だより（学校だより）・学年通信・保健だより・教育相談・学年、学級懇談・ＰＴＡとの連携・学校ホームページ・『私たちの道徳』の活用

## 【学級活動】

学級生活を基盤として、集団成員としての望ましい資質・態度を養う

## 【生徒会活動】

生徒会行事等の自発的・自治的な活動体験を通して、道徳的実践力の育成に努める。

## 【学校行事】

諸行事での体験をとおして、思いやりの心・協力・他者への感謝・責任・公徳心などに係わる道徳性の育成を図る。